

インマヌエル中目黒キリスト教会

5月27日 第二礼拝

聖日礼拝

「慰めの神」

コリント人への手紙第二

1章1節～7節

梅田登志枝牧師

聖書朗読 新約聖書

コリント人への手紙第二 1章1節～7節

聖書本文は新改訳2017

(©新日本聖書刊行会)を使用しています

第二版の聖書は 315 ページ

第三版の聖書は 345 ページ

2017の聖書は 355 ページ

- 1 神のみこころによるキリスト・イエスの使徒パウロと、兄弟テモテから、コリントにある神の教会、ならびにアカイア全土にいるすべての聖徒たちへ。
- 2 私たちの父なる神と主イエス・キリストから、恵みと平安があなたがたにありますように。
- 3 私たちの主イエス・キリストの父である神、あわれみ深い父、あらゆる慰めに満ちた神がほめたたえられますように。

4 神は、どのような苦しみのときにも、私
たちを慰めてくださいます。それで私た
ちも、自分たちが神から受ける慰めに
よって、あらゆる苦しみの中にある人た
ちを慰めることができます。

5 私たちにキリストの苦難があふれている
ように、キリストによって私たちの慰め
もあふれているからです。

6 私たちが苦しみにあうとすれば、それは
あなたがたの慰めと救いのためです。私
たちが慰めを受けるとすれば、それもあ

なたがたの慰めのためです。その慰めは、
私たちが受けているのと同じ苦難に耐え
抜く力を、あなたがたに与えてくれます。

- 7 私たちがあなたがたについて抱いている
望みは揺るぎません。なぜなら、あなた
がたが私たちと苦しみをともにしている
ように、慰めもともにしていることを、
私たちは知っているからです。

説教

聖日礼拝

「慰めの神」

コリント人への手紙 第二

1章1節～7節

梅田登志枝牧師



< 初めに >

- 1 . 「怒る」と「叱る」の違い
- 2 . 慰めを必要としている私たち



< コリント第二 1章について >

- 1 . 「慰め」「慰める」という言葉
計10回
- 2 .パウロの経験した慰め
- 3 .パウロの伝えなかった慰め

今朝は、

「慰めの神」
という題で語らせて頂きたい。

・人はなぜ慰めを求めるか

A．苦難の現実があるから

（ヨハネ16章33節）

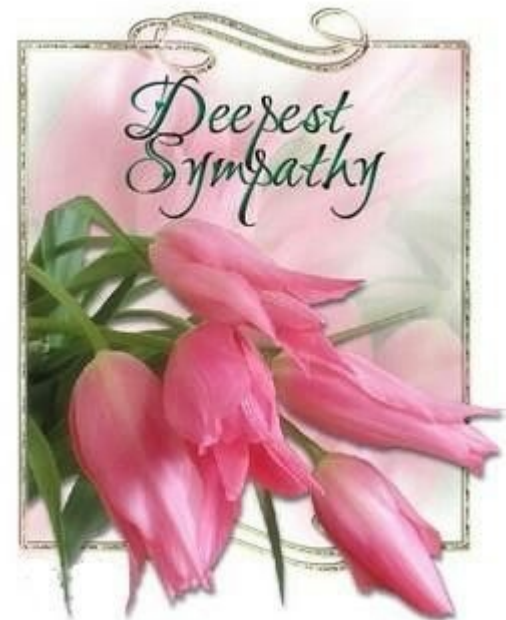
これらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を得るためです。世にあっては苦難があります。しかし、勇気を出しなさい。わたしはすでに世に勝ちました。

B．弱さの現実があるから

・ 真の慰めとは何か

A . 慰めの意味

B . 慰めの源泉：神様からの慰め



・ 苦難の意味は何か

A ・ 苦難の共感者になれる

B ・ イエス様に近づくことが
共感できる

終わりに（結論）

- 1．人生において、苦難は避けられない。
- 2．苦難を通して、慰めを得ることができる。
- 3．主の慰めを受けながら、人生を辿りたい。

